

《専門教育科目 専門応用科目》

科目名	カウンセリング実務演習				
担当者氏名	向出 佳司				
授業方法	講義	単位・必選	2単位・選択必修	開講年次・開講期	2年・秋期

《授業の概要》

カウンセリングの基礎を学ぶことにより、人とのよりよい関係、人への心の援助はいかにあるべきかを考えていく。又、多様な事例を通して、保育教育における基礎的諸問題についての理解も深める。

《テキスト》

適宜資料を配付する。

《参考図書》

適宜資料を配付する。

《授業の到達目標》

心の問題の解決に向けて、適切な解決と対応を身につけるために、保育・教育活動における具体的な事例研究を通して、面接場面での観察、面接から得られた情報などにより、臨床心理学的援助技術の基礎を学ぶ。

《授業時間外学習》

予習・復習の内容、方法は授業時、適宜紹介する。

《成績評価の方法》

- (1) 平常点(グループワークなどの授業態度) 50%
- (2) 授業の内容に即したレポート 50%

《備考》

《授業計画》

週	テーマ	学習内容など
1	オリエンテーション	カウンセリングとは
2	不適応と現状	保育・教育場面での不適応と現状
3	人格理論	人格理論と心の病理
4	グループワーク	グループワーク(1):ウォーミングアップ・情報伝達とは
5	グループワーク	グループワーク(2):ブレインストーミング
6	グループワーク	グループワーク(3):多様なコミュニケーション
7	グループワーク	グループワーク(4):コンセンサスをとるとは
8	グループワーク	グループワーク(5):話を聴くとは
9	グループワーク	グループワーク(6):ロールプレイ(役割を演じる)
10	グループワーク(まとめ)	グループワークのまとめ
11	事例研究	事例研究 親子関係の問題
12	事例研究	事例研究 不登校の問題
13	事例研究	事例研究 いじめの問題
14	事例研究	事例研究 発達障害の問題
15	まとめ	まとめ